

# 国際交流委員会だより



大阪府立今宮高等学校(第10号) 2009.7.24

明日からは、いよいよ夏休みですね。皆さんは、どのように過ごすのでしょうか？クラブ、旅行、勉強...みんなそれぞれ過ごし方は異なると思いますが、せっかくの長期休みなので、充実した日々にしてほしいと思っています。

さて今回は、留学生特集号です。留学から帰ってきた生徒、これから出発する生徒、そして今宮高校へやってくる生徒と様々です。彼らと交流する中で、皆さんの国際交流への意識が高まることを期待しています。

## 1. アメリカに留学していたSくんが帰国しました！

昨年9月末から、ニューヨーク州に留学していたS君が無事帰国しました。帰国したばかりの柴山君に英語と日本語で留学体験記を書いてもらいましたので、紹介します。なお、S君は、3年5組に所属しています。

### My stay in Saranac Lake

I went to Saranac Lake in New York State as an exchange student of the Rotary Club. My life completely changed through this year. Staying in an unknown country, talking to people in their language, I had an amazing experience that not many people can have. I'm so glad to be such a happy person. I couldn't believe that I was in the United States even after I got there. I felt as if I was dreaming. But time kept going on.



My host family was only a host father named Paul who is a lawyer. I stayed in his house for 9 months. Host families are supposed to change through a year, but mine didn't change because there was no family suggesting to host me. I kind of felt sad about it. But Paul was a nice man so I didn't complain about it. He was my friend rather than my host father. As my English improved, our jokes got more escalated. It's weird to be a friend with 59 year old man in Japan. But now, I wonder why it is weird. I know it's the difference between the United States and Japan. I like the United states better at the point.

I made a lot of friends in Saranac Lake high school through classes and the track team. What I was surprised at was there were many people who were interested in Japan. I became really popular as soon as I started the school. I got proud of being Japanese for the first time. They are my friends forever. I still keep contact with them.

I saw a lot of good and bad things about the United States during the last 9 months. I believe both were worth knowing. Staying in a country is the best way to know the country. I'd grown up a lot by facing many facts. This experience made me a better person, I think. I appreciate everything that gave me this amazing experience.

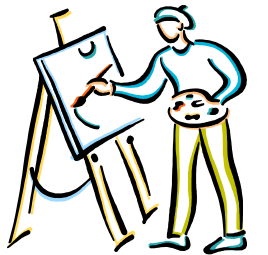
この一年は本当に忘れ難いほどすばらしい一年でした。僕の人生で一番の年であったといっても過言ではないかもしれません。得たものは計り知れないと思います。僕の交換学生としての一年は終わりましたが、僕とアメリカの友人との絆はまだ終わっていません。どんなところに行っても、やはり持つべきものは友だと思います。いろいろと問題もありましたが、問題なしでは人生は人生と呼べないでしょう。人種とか国とか関係なく、みんな同じ人間です。人を知らずして国を判断するのはどうかと思います。世界は広いですが、どこでも人間は人間です。そんなことを考えさせられた一年でした。もっと多くの人が海外に行く機会を得られて、何かを学べるような世の中が来たらいいなと思います。



## 2. 3年5組のYさんが、フランスに派遣されます！

山野さんは、8月26日から約1年間、フランス北部でベルギーにほど近いLille(リール)という街に留学します。以下に、Yさんからのメッセージを紹介します。

同期のみんなと一緒に卒業できないのは寂しいので、立候補しようかどうかとても悩みました。でも、こんなチャンスは二度とないと思い、思いきって立候補したところ、受かってしまいました。今は、不安よりも、楽みな気持ちでいっぱいです。向こうの高校では、美術を中心に勉強し、たくさんの人と交流してフランスの文化に触れたいです。フランス語どころか英語もおぼつかない私ですが、この留学が将来のために、有意義なものになるよう精一杯頑張ってきます。



## 3. 新しく2人の留学生がやってきます！

夏休み明けから、以下の2名の男子生徒を受け入れます。廊下などで見かけたら、自分から積極的に声を掛けてコミュニケーションをとってみましょう！

Julian	ドイツ	2年4組
Larry	アメリカ	2年3組

昨年から受け入れていたパトリシアは、7月11日にドイツへ帰国しました。彼女からのメッセージ(日本語およびドイツ語)は、今宮高校のHPで見ることができます。なお、アントニーは8月9日にフランスへ帰国する予定です。